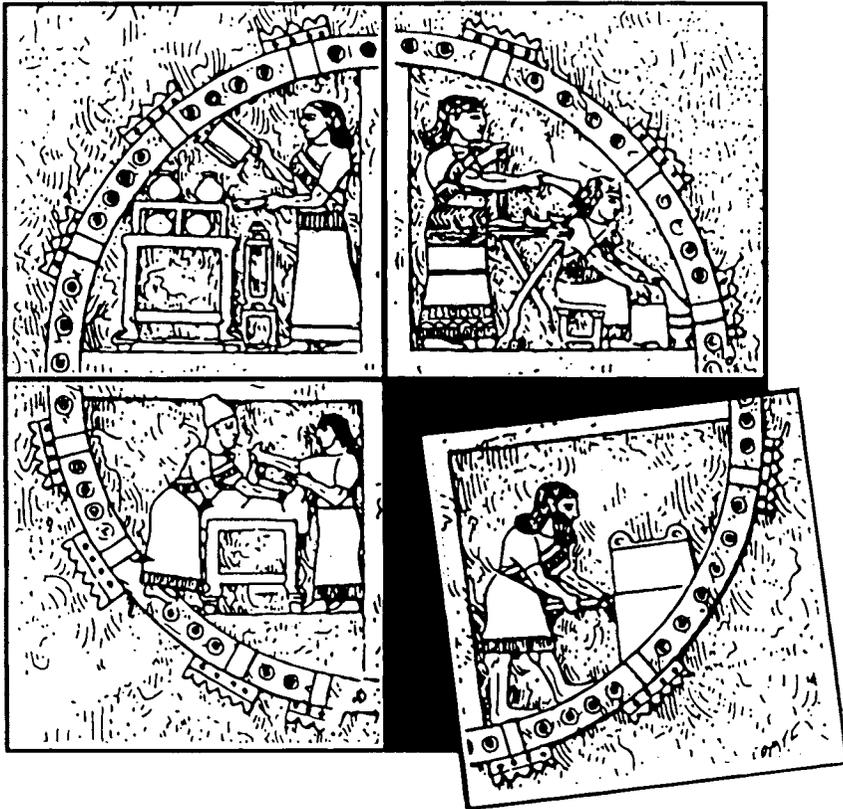


日本女子大学 総合研究所紀要

16



日本女子大学総合研究所
平成25年11月／第16号

目 次

日本女子大学における歴史的建造物の調査・研究

A Study of the Historical Buildings at Japan Women's University

……………研究課題 (46) 研究代表者 鈴木賢次 … 1

成瀬仁蔵および本学学園史研究資料データベースの構築

The Construction of a Database of Materials about Japan Women's University
and Its Founder, Jinzo Naruse

……………研究課題 (47) 研究代表者 吉良芳恵 … 109

体罰論を巡る「教師」と「親」—裁判例に焦点を当てて—

An Analysis of Court Cases Concerning the Theory of Corporal Punishment
and the Role of Teacher and Parent

……………研究課題 (53) 研究代表者 坂田 仰 … 161
客員研究員 山田 知代

〔編集後記〕

今年度も『日本女子大学総合研究所紀要』をお届けできますことを嬉しく存じます。今年度は2012年度に研究を終了した2件の研究課題の研究報告と、研究課題53の研究員の投稿論文を掲載しております。研究課題46「日本女子大学における歴史的建造物の研究調査」は、日本女子大の目白キャンパスにおける歴史的建造物関係の資料を一覧するリストの作成と図面のデジタル化を行い、そのデータベースに基づいて、創立以来のキャンパス内の建造郡の変遷と実態を考察したものです。研究課題47「成瀬仁蔵および本学学園史資料データベースの構築」は、創立者、成瀬仁蔵および本学学園史に関する史料を収集整理し、データベースを作成した成果の報告です。研究課題53の投稿論文「体罰論を巡る「教師」と「親」―裁判例に焦点を当てて―」は、文部科学省の調査を基に、体罰問題の現状を明らかにした後、教師と親の懲戒権がどのように位置づけられているのかを考察したものです。いずれの研究も日本女子大にとって資するばかりでなく、日本にとって、そして普遍的な研究資料としても有益であると考えます。

学科・学部の枠を超えて、また、附属幼稚園から大学院までの教職員がそれぞれの研究課題のもとに集まり、力を合わせて研究し意見を交換し合う活発な研究の場として、総合研究所がますます発展できますよう、研鑽していきたいと思っております。

三神和子、橋本のぞみ、鴨川都美、郡真木子

日本女子大学総合研究所紀要 第16号

2013(平成25)年11月1日 発行

発行人 三神和子

発行所 日本女子大学総合研究所

〒112-8681 東京都文京区目白台2丁目8番1号

電話 03 (5981) 3277 (直通・FAX)

印刷所 メディア・パック

〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町6丁目13番20号

電話 03 (5947) 9135
